

さわかぜ

sanwa-tiku syakyo

編集：三和地区社協事業部（研修・広報）
発行責任者：三和地区社会福祉協議会
会長 鈴木 利一
事務局：三和保健福祉センター内（サンハート内）
電話：0436-37-7100

平成二十八年年度 三和地区
社会福祉協議会理事会（総会）開催

五月二十八日（土）、三和保健福祉センターにおいて開催され、提出された「人事案・平成二十七年事業報告・収支決算」・「平成二十八年事業計画・収支予算計画」及び「賛助会員制度創設・規定」について審議が行われ、全て承認されました。

事業部活動報告

「研修会」（二回実施）

- ・女川 須田町長の講話
- ・元千葉県知事 堂本氏の講話

「広報紙さわかぜ」（五、六号発行）

- ・「サロン事業」
- ・会食会（二十四回実施、光風台自治会館）
- ・茶話会（四地区合計十一回実施）
- ・子育てサロン（十回実施、サンハート）



「敬老会」（期間／九月～十一月）

- ・参加者／八百八十九名
- ・参加率／三十九・三%

「福祉バザー」

- ・売上／二十三万五千七百五十五円
- ・寄付／五万三千五百円

「自主事業」（二回）

- ・三コミ祭り（模擬店、焼きサンマ等）
- ・サンハート祭り協力（模擬店）

日常生活支援部活動報告

- 「たすけあい三和」事業
- ・依頼内容／庭木の剪定、草取り他
- ・依頼件数／七十八件
- ・支援人数／百三十六名
- ・支援時間数／三百十八時間

「地区社協三周年記念講演会」開催

- ・講師／元千葉県知事 堂本暁子氏
- ・テーマ／一人ひとりが輝く地域づくり
- ・聴講者／三百二十名



賛助会員制度創設

創設の趣旨

「地域福祉推進の重要な組織基盤である性・独立性を高め地域の実情に則した組織運営・事業展開が求められていることを踏まえ、活動資金の確保についても主体的に取り組むため「賛助会員制度」の創設を行う。

- ・名称／三和地区社会福祉協議会「賛助会員制度」
- ・対象／当該地区に居住または、その地区で就業する個人、並びに当該地区の組織、団体、法人、企業とする（町会等地縁組織含む）。
- ・会費／年額一口 千円（口数は問わない）
- ・登録／年度ごとに会員登録
- ・使途例／住民の日常生活を支える事業

- ①見守り支援事業
- ②ふれあい・いきいきサロン・茶話会の拡充等

- 募集／平成二十八年五月二十八日～九月末（原則納入期限）
- ・納入方法／訪問先で直接受領、またはサンハートへ持参する。
- ・会員対応／地区社協のイベント等の情報提供、広報紙への会員名の掲載等。
- ・広報報告／地区社協広報紙または、町会回覧等で報告する。

平成二十八年春の叙勲 瑞宝双光章受賞

多年にわたり警察業務に従事し、顕著な功により叙勲受賞の榮譽を受けられました。

三和地区社会福祉協議会
ネットワーク部長 谷 光彦氏

平成27年度 三和地区社会福祉協議会収支報告書「支出の部」

項目	区分	金額(円)	備考
会議費	会議費	22,576	理事会・総務会等
交際費	交際費	20,500	各種団体祝金・慶弔金
事務費	事務費	38,972	通信費・事務用品費等
事業費	サロン事業費	658,962	
	内 運営費	70,000	
	市社協補助金	298,500	会食費 500円×597名
	利用者自己負担金	179,100	300円×597名
	協力者自己負担金	21,600	300円× 72名
	子育てサロン	50,000	
	茶話会	39,762	
	広報	121,882	さわかぜ5・6号印刷代
	活動費	187,722	
	内 バザー事業費	37,722	
	たすけあい事業費	150,000	市社協特別交付金
		0	地区社協運営費
	敬老会事業費	2,334,466	
研修費	研修費	192,895	
	内 各種団体等との懇談会	130,000	
	地区社協理事研修会	62,895	
拠点経費	拠点経費	115,799	
	内 拠点整備費	50,176	
	拠点維持費	65,623	
助成金	助成金	290,000	
	民生児童委員協議会	20,000	地区社協推進事業費
	三和コスモスクラブ連合会	20,000	〃
	子育て支援員協議会	20,000	〃
	更生保護女性会	30,000	〃
	身体障がい者福祉会	10,000	〃
	食生活改善推進員	10,000	〃
	保健推進員	10,000	〃
	青少年相談員	10,000	〃
	小域福祉ネットワーク	160,000	4小学校区
	予備費	0	
合 計		3,990,774	

平成27年度 三和地区社会福祉協議会収支報告書「収入の部」

項目	区分	金額(円)	備考
交付金	運営補助金	901,600	
	内 一般会費	471,600	会費の50%
	賛助会費	190,000	会費の40%
	共同募金配分金	240,000	分配金の25%÷11
	運営費補助金(加算分)	315,700	
	内 会食費	298,500	500円×597名
	茶話会	17,200	100円×172名
	特別交付金	180,000	
	内 日常生活支援事業	150,000	
	相談支援事業	30,000	
	人材育成事業	0	
	敬老会補助金	2,324,900	
	福祉バザー補助金	31,900	
繰越金	繰越金	831,077	平成26年度繰越金
	雑収入	350,596	
	内 懇親会自己負担金	78,000	3,000円×26名
	会食会自己負担金	179,100	300円×597名(利用者)
雑収入	会食会自己負担金	21,600	300円× 72名(協力者)
	茶話会自己負担金	18,700	100円×187名
	模擬店利益金	53,082	三コミ及びサンハート祭
	預金金利	114	
合 計		5,051,572	

* 小学校校庭の除草作業

5月21日の市西小学校の運動会にそなえ、5月7日(土)にPTA主催による校庭周辺の除草作業に小域福祉ネット関係者11名が草刈りなどに協力しました。当日は雨も早朝に上がり曇天でもあったため、暑くもなく作業もはかどり、無事終了する事が出来ました。



* サンハートのゴーヤ苗定植作業

市原市の「緑のカーテン事業」に協力のため、5月15日(土)にサンハートにおいてゴーヤ苗の定植作業を行いました。立派な緑のカーテンとなり、サンハートの来場者に喜んでいただければ関係者一同この上なく嬉しいことです。



市西小学校区

養老小学校区小域福祉ネットワークとは、
愛称「あったかネット養老」といいます。

さて、養老地区の皆さまは、小域福祉ネットワークの活動目的、内容、意義等を理解されていることと思います。立ち上げてから本年度は、8年目を迎えます。

活動内容は一言でいうと「地域の絆」づくりです。これは地域住民・町会長・老人クラブ・団体・施設・消防団・民生委員・ボランティアの皆さまが、協力し合って「助け合い・支え合い」の仕組みをつくり、そこに住む誰もが安心して暮らしていくための社会地域づくりを目的としています。

平成28年度から、幅広い課題に取り組むためにさらなる啓蒙を深めていく活動を計画しております。
今後とも皆さまのご理解と積極的な参加をお願いいたします。

一人でも多くの皆様が

— 養老地区で暮らしてよかった —
という声が聞かれる日々を楽しみにしています。

平成28年度

養老小学校区小域福祉ネットワーク役員一同

養老小学校区

小域福祉ネットワーク 活動報告

海上小学校区

* 小学校環境美化活動

当小学校区において美化活動は、登校時の見守り活動と共に大きな柱の一つです。ここ数年は年3回(2月、5月、8月)に実施しています。今回は5月21日の春の運動会前にグラウンド及び周辺の草刈りを行いました。特にグラウンドに隣接する竹山の竹切りに初めて挑戦しました。

作業は草刈りをする人、竹を切る人と二手に分かれ、いつもながらのPTAの皆さんや生徒さん達と共に作業を行い、無事終了することが出来ました。

今後も、見守り活動を含め他の活動も模索して行きたいと思っています。



光風台小学校区

* 光風台ふれあいサロン

高齢者の孤独化や引きこもりの防止を図り、「平均寿命と健康寿命」の差を少なくすることを目的に、今年度から「光風台ふれあいサロン」を始めました。

1. 対象者：65才以上の方はどなたでも参加できます。
2. 開催日：奇数月「毎月第3木曜日」
偶数月「毎月第4水曜日」
3. 時間：13:30～15:30
4. 会場：光風台自治会館1階集会室
5. 会費：100円(お茶代・その他)
6. 内容：(1) 全員で実施する「元気応援体操」(認知と運動を取り入れた体操)
(2) 自由活動として「創作活動・趣味活動・おしゃべり等」

